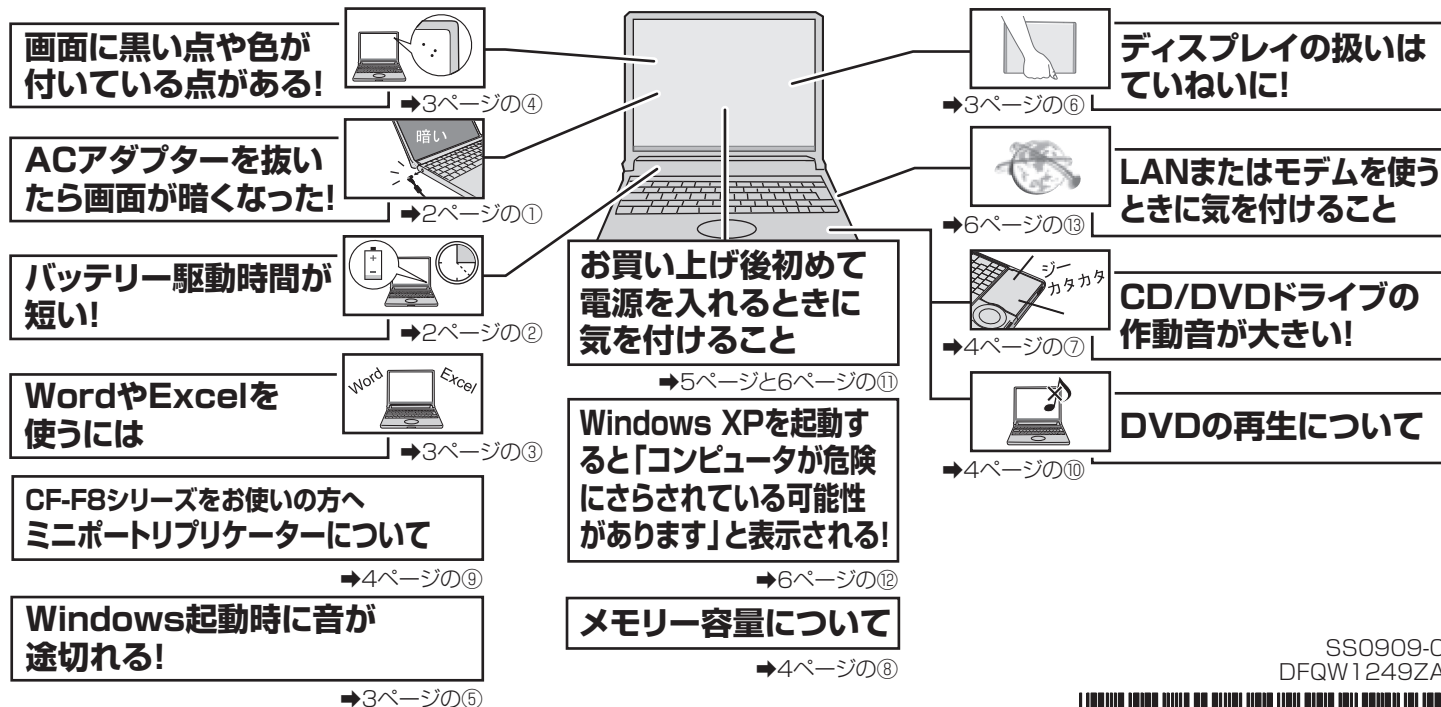
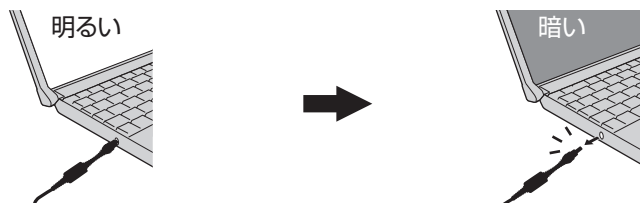
品番　CF-S8/CF-N8/CF-F8/CF-W8/CF-T8/CF-R8シリーズ
（Windows 7/Windows XP）

必ずお読みください

本書は、レッツノートを安全にお使いいただくために特に注意していただきたい点と、「よくある質問」について説明します。
『取扱説明書 基本ガイド』の「安全上のご注意」と合わせて、必ずご使用前にお読みいただき、安全にお使いください。

SS0909-0
DFQW1249ZA

① ACアダプターを抜いたら画面が暗くなった！

（CF-S8シリーズのイラストです。
モデルによって､ACアダプターの形状および電源端子の位置が異なります）

これは故障ではありません。
明るくするには、

調整してください。

ただし、明るくするとバッテリーの駆動時間は短くなります。
詳しくは、『取扱説明書 基本ガイド』の「画面の明るさを調整する」をご覧ください。

② バッテリー駆動時間が短い！

バッテリーの駆動時間は、使い方や使用環境によって大きく変わります。
（例えば、画面を明るくして使っているときは短くなります）

・<Windows 7の場合>
電源プランを[パナソニックの電源管理（省電力）]に設定する。
<Windows XPの場合>
省電力設定ユーティリティで各省電力機能を設定する。
・画面を暗くする。
・起動しているソフトを閉じる。
・バッテリーのエコノミーモード(ECO)を無効にする。
などの方法で、より長く使用することができます。

● 駆動時間の測定方法
バッテリーの駆動時間は、他のメーカーとの比較のために共通の測定法として社団法人 電子情報技術産業協会の「JEITAバッテリ動作時間測定法（Ver.1.0）」を採用しています。測定された数値は、次の２つの方法でバッテリーが動作する時間を測定し、その平均をとった値です。

・負荷をかけた状態での測定方法（測定法ａ）
内部LCDの輝度（明るさ）を20cd/m^{2}に設定し、指定の動画ファイル（MPEG1形式）をハードディスクから読み出しながら再生し続ける。

・負荷をかけない状態での測定方法（測定法ｂ）
内部LCDの輝度を最も暗い状態に設定し、デスクトップ画面を表示したまま放置する。

20cd/m^{2}の設定方法および輝度を最も暗くする方法：
『操作マニュアル』「（バッテリー）」の「駆動時間について」をご覧ください。

JEITA測定法は画面を暗くするなど消費電力を抑えた状態で測定しているため、画面を明るくして使っていたり、アプリケーションソフトをたくさん起動していたりすると、駆動時間はJEITA測定法の値よりも短くなります。

詳しくは、『操作マニュアル』「（バッテリー）」およびJEITAのWebサイト（http://it.jeita.or.jp/mobile/）をご覧ください。

③ WordやExcelを使うには

Microsoft® Officeインストール済みモデル以外をお使いの場合は、Microsoft® Office Word 2007やMicrosoft® Office Excel 2007を使うには、Microsoft® Office Personal 2007などを別途購入していただく必要があります。

④ 画面に黒い点や色が付いている点がある！

これは故障ではありません。
カラー液晶ディスプレイは精度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯（緑、赤、青色）するものがあります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。（有効画素が99.998%以上　画素欠けなどが0.002%以下の場合は、故障ではありません。）

⑤ Windows起動時に音が途切れる！

Windowsの処理状況によっては、Windows起動時に音が途切れる場合があります。次の手順で起動時の音が鳴らないように設定することができます。

＜Windows 7の場合＞

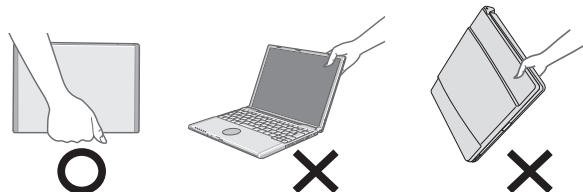
① デスクトップで右クリックし、[個人設定]をクリックします。
② [サウンド]をクリックし、[Windows スタートアップのサウンドを再生する]をクリックしてチェックマークを外し、[OK]をクリックします。

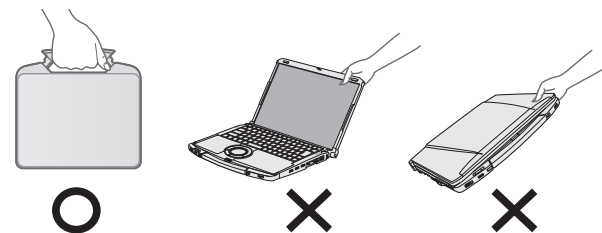
＜Windows XPの場合＞

① [スタート]-[コントロールパネル]-[サウンド、音声、およびオーディオデバイス]-[サウンドとオーディオデバイス]をクリックし、[サウンド]をクリックします。
② [プログラム イベント]の[Windowsの起動]をクリックし、[サウンド]を[（なし）]に設定します。
③ [OK]をクリックします。

⑥ ディスプレイの扱いはていねいに！

ディスプレイの取り扱いには十分注意してください。

CF-S8/CF-N8/CF-W8/CF-T8/CF-R8シリーズの場合

- 持ち運ぶ際は、ディスプレイやディスプレイ周りのキャビネット部を持たないでください。
- CF-R8シリーズをお使いの場合、ディスプレイを閉じる際は、ラッチがきちんとかみ合う（ロックされる）まで上からしっかりと押して閉じてください。

CF-F8シリーズの場合

- 持ち運ぶ際は、ディスプレイやディスプレイ周りのキャビネット部を持たないでください。
- ディスプレイを閉じる際は、ラッチがきちんとかみ合う（ロックされる）まで上からしっかりと押して閉じてください。

CD/DVD ドライブ搭載モデルをお使いの方へ

⑦CD/DVD ドライブの作動音が大きい！

これは故障ではありません。
内蔵CD/DVD ドライブの電源を入れた直後、またはセットアップユーティリティの[光学ドライブ電源]が[オン]の状態で本体の電源を入れた直後、CD/DVD ドライブから音がします。これはCD/DVD ドライブのモーターなどが作動した音で、故障ではありません。あらかじめご了承ください。

⑧メモリー容量について

RAM モジュールの交換・取り付けの際は、推奨のRAM モジュールをお使いください。

- 推奨のRAM モジュール
  パナソニック製　　CF-BAB2048U（2GB）
- RAM モジュールの取り付け/取り外し
  『取扱説明書 基本ガイド』の「メモリー容量を増やす」をご覧ください。
- メモリー容量および拡張メモリースロットの仕様
  『取扱説明書 基本ガイド』などの「仕様」をご覧ください。
- 交換または増設後、電源が入らない場合
  RAM モジュールを取り外して再度電源を入れてください。
  RAM モジュールを外すと電源が入る場合は、RAM モジュールの問題が考えられます。本機の電源を切り、推奨のRAM モジュールであることを確認し、正しく取り付け直してください。

CF-F8 シリーズをお使いの方へ

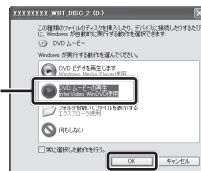
⑨ミニポートリプリケーターについて

ミニポートリプリケーターコネクター搭載モデルのみミニポートリプリケーターを接続することができます。
<Windows XPの場合>
ミニポートリプリケーター（別売り）のDisplayPort コネクターに接続した外部ディスプレイで、CPRM で録画されたメディアを再生することはできません。

CD/DVD ドライブ搭載モデルをお使いの方へ

⑩DVD の再生について

<Windows XPの場合>
DVD を再生する場合は、WinDVD をお使いください。
CD/DVD ドライブにディスクをセットして自動再生の画面（下記）が表示された場合は、[DVD ムービーの再生 InterVideo WinDVD使用]を選択してください。

クリックしてください。

重 要

自動再生の画面で[DVD ビデオを再生します Windows Media Player使用]をクリックすると、Microsoft® Windows® Media Player（以降、Media Playerと表記）で再生が始まりますが、Windows XPに搭載のMedia Playerでは一部の音声コーデックが利用できないため、映像は再生されても、音声がまったく出なかったり、正しい音声が出なかったりします。

Media Playerで再生してしまった場合

Media Playerを終了し、デスクトップの（InterVideo WinDVD）をダブルクリックして再生してください。また、次回ディスクをセットしたときにWinDVD で自動再生される設定に次の手順で変更してください。

① [スタート] - [マイコンピュータ]をクリックします。
② [リムーバブル記憶域があるデバイス]に表示されているCD/DVD ドライブのアイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリックします。CD/DVD ドライブのアイコンが表示されていない場合は、ドライブ電源/オープンスイッチを左にスライドしてCD/DVD ドライブの電源をオンにしてください。
③ プロパティの画面で[自動再生]をクリックします。
④ 内容の種類を選択する項目で「DVD ムービー」をクリックします。
⑤「動作」の項目で「実行する動作を選択」をクリックし、「DVD ムービーの再生 InterVideo WinDVD 使用」をクリックして[OK]をクリックします。

⑪ お買い上げ後初めて電源を入れるときに気を付けること

＜Windows 7をセットアップする場合＞

お買い上げ後初めて電源を入れた後やOSをインストールし直した後、Windowsのセットアップ画面が表示されるまでの間、次のような画面が表示されます。この間は、**絶対に電源を切らないでください（所要時間：約15分（セットアップの時間はモデルによって異なります））。**また、**ACアダプターは必ず接続してください。**接続せずに操作すると、バッテリーの残量がなくなり、途中で電源が切れてしまう場合があります。途中で電源を切ると、正常に起動できなくなる場合があります。この場合は、Windows 7を再インストールする必要があります。

途中で画面が真っ黒になったり、カーソルだけが表示された状態がしばらく続いたりしますが、故障ではありません。そのまましばらくお待ちください。

・ セットアップの進行状況により、画面のメッセージが変わります。そのままお待ちください。

「Windowsのセットアップ」画面が表示されます。画面に従ってセットアップします（➡『取扱説明書 準備と設定ガイド』の「Windowsをセットアップする」）。

・ セットアップの操作後も各種設定が行われます。

このまましばらくお待ちください。

左の画面が表示された場合は、Windowsのセットアップで設定したパスワードを入力して➡をクリックしてください。

（この画面はモデルによっては表示されない場合があります）

このようなWindowsの画面が表示されたら、セットアップはもうすぐ完了です。

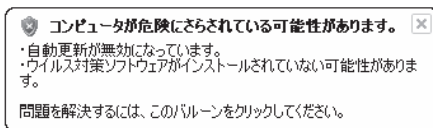
⑪お買い上げ後初めて電源を入れるときに気を付けること（つづき）

＜Windows XPをセットアップする場合＞
Windows XPのセットアップ時、日付と時刻などを設定した後に次の画面が表示された場合は、[OK]をクリックし、パソコンが自動的に再起動するまでしばらくお待ちください。

この画面については、マイクロソフト社の下記サポートページもご覧ください。（2009年9月1日現在）
http://support.microsoft.com/kb/835362/ja

⑫Windows XPを起動すると「コンピュータが危険にさらされている可能性があります」と表示される！

これはウイルス対策ソフトのインストールをお勧めしているメッセージです。**故障やエラーのメッセージではありません。**
Windows XPでは、ウイルス対策ソフトがインストールされているかどうかを定期的にチェックする機能が働くため、このメッセージが表示されます。

Printed in Japan

⑬LANまたはモデムを使うときに気を付けること

⚠注意

LANコネクターに電話回線や指定以外のネットワークを接続しない

禁止

LANコネクターに以下のようなネットワークや回線を接続すると、火災・感電の原因になることがあります。

- 1000BASE-T、100BASE-TX、10BASE-T以外のネットワーク
- 電話回線（IP電話、一般電話回線、内線電話回線（構内交換機）、デジタル公衆電話など）

モデムは、一般電話回線で使用する
（モデム搭載モデルのみ）

会社、事務所などの内線電話回線（構内交換機）やデジタル公衆電話に接続したり、本機で対応していない国や地域[※1]で使用したりすると、火災・感電の原因になることがあります。

・ 電話回線について詳しくは、電話会社または電話回線の管理者にお問い合わせください。

※1 モデムが対応している国や地域については、モデム搭載モデルの仕様をご覧ください。